

登山特別基金 スタート



日本勤労者山岳連盟
Japan Workers' Alpine Federation
〒162-0814
東京都新宿区新小川町5番24号
TEL 03(3260)6331(代)
FAX 03(3235)4324(代)
URL http://www.jwaf.jp

お問い合わせ・情報は

フリーダイヤル
0120-44-2742
(平日10時~18時)
E-mail: jwaf@jwaf.jp



頂へ！ 厳冬の北アルプス 横尾尾根から槍ヶ岳を目指す

登山新総合戦略を提案 第28回全国総会開催

「基金を守り、創立50周年へ、登山の未来を担う登山を」とをテーマに開催された。49地方連盟、代議員と全国連盟役員、来賓・傍聴・取材他60名の合計141名が出席して熱心な議論が交わされた。提案された議案は圧倒的多数で採択された。

岩場環境整備の補助受付を開始
今年度も40万円を補助する。申請者は登山会員に限る。申込締切は5月末日。詳細は全国連盟遭難対策部まで。



吹雪の中、実践的な遭難救助訓練

助け合いの共済を守れ 各地で地域懇話会が結成

「共済を守れ」という声が全国に広がっている。06年11月に愛知県で発足した「共済の今日と未来を考える懇話会」の地域版は07年には23の都府県に広がった。現在29都府県で学習会や自治体への意見書提出など活発な活動をおこなっている。

各地では中央で中心的な活動をしている「保険医団体連合会」「全国商工団体連合会」「民主医療機関連合会」「登山」以外に



長崎県での共済懇話会の学習会

「創立50年記念誌」の発行。当面は「記念略史」を含め、多くの会員が参加できる記念行事とする。

保険業法への対応が最重要課題

会議は守屋益男全国連盟会長が「登山界全体を」の合計141名が出席して熱心な議論が交わされた。提案された議案は圧倒的多数で採択された。

道府県に広がり、「特定保険業」としての「経過措置期限」の切れる今年3月末までに、さらに6

も、今回は保険業法の適用除外となっている労働組合関係者も参加している。

2年後の2010年に登山は創立50周年を迎える。この年の5月から6月にかけて記念講演(全国数カ所)とレセプション(東京)を開催する。

助け合いの共済を守れ

「共済を守れ」という声。06年11月に愛知県で発足した「共済の今日と未来を考える懇話会」の地域版は07年には23の都府県に広がった。現在29都府県で学習会や自治体への意見書提出など活発な活動をおこなっている。

各地では中央で中心的な活動をしている「保険医団体連合会」「全国商工団体連合会」「民主医療機関連合会」「登山」以外に

「創立50年記念誌」の発行。当面は「記念略史」を含め、多くの会員が参加できる記念行事とする。

「共済を守れ」という声。06年11月に愛知県で発足した「共済の今日と未来を考える懇話会」の地域版は07年には23の都府県に広がった。現在29都府県で学習会や自治体への意見書提出など活発な活動をおこなっている。



議長の加賀屋義治(道央)、佐藤久子(埼玉)、荒木辰彦(福岡)の3氏(左から)

講演は「シチズンシップ」
全国連盟からの報告は1号議案として07年の活動総括と08年の活動方針、2号議案として新保険業法から遭難対策基金を守るための方針、3号議案として「登山新総合戦略」と「新メディア戦略」となった。

登山時報 6 2008 No.400

登山時報6月号の話題の記事

普段着の山 帝釈山地・田代山にて 鈴木澄雄 (シリーズ) 私の一名山 谷川岳 岡孝雄
石川登山元氣プラン 栄重光
400号を迎えて 深瀬真男
インタビュー ひと 藤原公枝さん
黒部縦断を終えて 〈鹿島槍ヶ岳〜剣岳〉 伊藤伸二

山の仲間「登山時報」
「登山時報」をご購読下さい

行 日本勤労者山岳連盟
定 300円
申 各会を通じて申込み下さい。
間 日本勤労者山岳連盟

総会の重点課題

保険業法

保険業法への対応として、今回は、事後清算寄付金方式の「特別基金」を一年間、置期限を延長する法案を国の限定で提案した。これは、参議院では野党が多数を占めること。その最大野党の民主党が昨年2回にわたり、自主共済を保険業法から適用除外とする法案を国に提出した。これは、一年以内に遭難の後から寄付金で集めることには、今までの活動が継続できる可能性が少なくない。たまたかいをスムーズに寄付金という名目では、申込金を集めにくい。一



第28期全国総会で選出された全国理事

遭難対策

年間の限定なら現在の安全対策引当金を取り崩せばいい。昨年9月の組織担当者会議で提案された分離方式は、全国連盟の提案を支持。また一つの会で5年間に60件も事故を起こしているのだから、個別に何らかの対策が必要との議論に対しては兵庫県連から「ペナルティを課すなどの対策は事故を隠してしまう恐れがある」との別途修正した対応を希望している。この意見があり承認された。

女性と登山

原因としては、会員の多様な志向の高まりに連盟や各会の教育や指導が追いついていない。また一つの会で5年間に60件も事故を起こしているのだから、個別に何らかの対策が必要との議論に対しては兵庫県連から「ペナルティを課すなどの対策は事故を隠してしまう恐れがある」との別途修正した対応を希望している。この意見があり承認された。

登山メディア

3号議案で提案された新総合戦略の中心がメディアや内容の刷新で昨年は減誌傾向が止まった。ろうさんニュースは総会議案や重要な決定事項を全会員に伝える優待施設のイベント情報をタイムリーに掲載。ホームページは月間57万回のヒットがあり、会員の関心が高い。総会では若い鹿児島県連代議員からホームページに有料広告の導入などの発言があった。またメールを利用したバーベレスへの取り組み、3つのメディアを複

自然保護

登山の新たな総合戦略では、最初に地球温暖化の問題を取り上げている。21世紀の社会で登山がめざすことは低炭素社会での登山と位置づけ、昨年制定した「登山自然保護憲章」の改正・強化と具体化を提議した。CO2削減の数値目標については代議員から賛否が出された。自然保護活動の強化については各地方での具体的な取り組みとして長野での風力発電建設への対応などが報告された。新たな取り組みとしてはNO2観測や酸性雨・霧観測のネットワークも準備していく。

雪崩遭難者を救助

第22回全国雪崩講習会

今年の雪崩講習会は保険業法の影響で安全対策基金からの補助が不確定なため受講料を値上げしての開催となった。この影響からか受講生は過去最低の応募で講師・スタッフも厳選しての開催となった。日程は2月9日～11日の2泊3日(黒姫会場は1泊2日もあり)だったが、両会場とも前日の8日から講習

今年、雪崩講習会は保険業法の影響で安全対策基金からの補助が不確定なため受講料を値上げしての開催となった。この影響からか受講生は過去最低の応募で講師・スタッフも厳選しての開催となった。日程は2月9日～11日の2泊3日(黒姫会場は1泊2日もあり)だったが、両会場とも前日の8日から講習



全国雪崩講習会(黒姫会場)

各地方で連盟総会

北海道中央地区連盟総会、第31回定期総会が3月2日(日)札幌市のエルプラザで開催された。

3月2日(日)第43回定期総会が京都市内の中小企業会館で開催。代議員58名が出席。来賓として新入ボ京都府連、京都懇話会が出席。会員拡大について、今年目標は「千の風を吹かそう」というスロ

3月9日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

3月2日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会



挨拶する伊藤正一名譽会員

1人で学習・教育活動を継続して、千名の大会を目指す。会長以下三役は留任。滋賀県労働者山岳連盟 3月9日(日)大津市生涯学習センターで第32回定期総会を開催。300名の連盟を目指して新しい会

自主共済を守れ!

全国各地で自治体意見書採択

三重県・滋賀県・大阪市

鳥取県でも趣旨採択

自主共済を守るために、全国各地で結成された地方懇話会は、それぞれの自治体へ「新保険業法の適用除外を直ちに延長すること、新保険業法を見直すこと、経過措置期間を直ちに延長すること」などを内容とした意見書を提出した。

この意見書を採択した自治体は4月18日現在95(3県29市28町35村)まで広がった。

北海道 網走市、北見市、小樽市、札幌市、歌志内市、釧路町、余市町、美幌町、積丹町、岩内町、津別町、古平町、島牧村

福島県 郡山市、喜多見市、白河市、田村市、須賀原村、南箕輪村、中川村、

川市、泉崎町

新潟県 胎内市、阿賀野市、燕市、加茂市、山北町、朝日村、関川村、栗島浦村

長野県 中野市、岡谷市(趣旨採択)、須坂市、松川町、佐久穂町、小海町、池田町、小布施町、長和町、高森町、下諏訪町、山ノ内町、辰野町、南木曾町、木曾町、信州新町、信濃町、飯綱町、富士見町(趣旨採択)、阿智村、下条村、喬木村、豊丘村、川上村、清内路村、生坂村、山形村、筑北村、平谷村、根羽村、松川村、白馬村、南牧村、北相木村、売木村、天龍村、小谷村、青木村、木島平村、原村、南箕輪村、中川村、



全国一斉クリーンハイク (今年は6月1日に実施)

長い寒冷のつづいた冬をのりこえ、早い開花の春、新緑の季節がめぐり、クリーンハイクの時期となりました。

今年のクリーンハイクは、登山が全国いっせいに止まらなから35年目となります。この一年間、登山自然保護憲章の学習や、自然保護活動の充実など各地で意欲的な取り組みがすすみました。さらに、国の内外で地球温暖化への関心が高まり、山岳自然への影響の調査・観察や学習、CO2削減行動などの模索がはじまっています。こうした状況のなかでのクリーンハイクとなります。

昨年5月、廃棄物学会で最近5年間(02年~06年)のクリーンハイク活動をまとめ報告しました。その内容

は、①40前後の都道府県で、420会・クラブから約800人が参加し、主として国立公園・国定公園内の230山域・350コースで実施②ゴミの状況・特徴は、可燃ゴミが約300kg、不燃ゴミは約1000kgを回収③登山道

は、私たちのとりくみの到達点であり、活動の力量を示すものとして評価されました。山全体としてみれば、「ゴミは減っていない」ことが明らかになっており、クリーンハイク活動は、山の現状を社会に発信しつづけるため

私たちがとりくみの到達点であり、活動の力量を示すものとして評価されました。山全体としてみれば、「ゴミは減っていない」ことが明らかになっており、クリーンハイク活動は、山の現状を社会に発信しつづけるため

3月13日、東京のオリオンピック記念青少年センターで日本山岳救助委員会の設立総会が開催された。これは国際的な山岳救助団体である「国際山岳救助委員会

掃をつづけましょう。2、清掃とともに、自然の状況や変化を観察し、登山道の点検や整備にとりくむ会・クラブも増えてきました。とくに観察活動は、地球温暖化の進行と生態系への影響の広がりからみて大事な

今年も広い層の人々に参加を呼びかけ、清掃登山のなかで山の自然と地球環境を守っていく意義を話し合い、交流を深める楽しいクリーンハイクにしていきます。

2008年6月1日

今年も広い層の人々に参加を呼びかけ、清掃登山のなかで山の自然と地球環境を守っていく意義を話し合い、交流を深める楽しいクリーンハイクにしていきます。

2008年6月1日

今年も広い層の人々に参加を呼びかけ、清掃登山のなかで山の自然と地球環境を守っていく意義を話し合い、交流を深める楽しいクリーンハイクにしていきます。

2008年6月1日

2008年度全国集会・会議予定

- 機関会議・集会
 - 全国女性担当者会議 6月28日~29日(東京・全国連盟事務所)
 - 全国遭難対策担当者会議 10月4日~5日(東京・全国連盟事務所)
- 行事・集会
 - 中央登山学校・指導者セミナー 7月12日(東京・全国連盟事務所)
 - MFAインストラクター養成講座 秋(未定)
 - 全国ハイキングリーダー学校 9月13~15日(岡山県蒜山)
 - 第14回全国登山者自然保護集会 11月15日~16日(神奈川県)
 - 第10回東日本女性登山交流集会 10月11~12日(岩手県磐石)
- 第20回全国海外登山集会 11月15~16日(大阪府)
- 海外登山、トレッキング
 - チョー・オユー、シジャパンマ 全国連盟8000m峰登山隊 3月20日~6月5日(中国・チベット)
- 国際会議・集会
 - アジア山岳連盟(UAAA)理事会会議 5月29日(ネパール・カトマンズ)
 - アジア山岳連盟(UAAA)年次総会 秋(イラン・テヘラン)
- 友好山岳団体との共同の集会・会議等
 - 第8回救助技術合同研修会 未定
 - 全国山岳遭難対策協議会 7月4日~5日(愛知県名古屋市)

2月の全国総会で九州地区協議会の岡田伊佐男副会長の記録、年表、海外登山の40周年記念誌発行の報告があった。創成期の活動を振り返り、地方協議会が果たしてきた役割を確かめ、その後の発展と現在の状況をどう捉えて対応していくか、その手がかりにするためのものである。

内容は「九州ブロック創



稜線の雪庇を越えて(谷川岳)

3月13日、東京のオリオンピック記念青少年センターで日本山岳救助委員会の設立総会が開催された。これは国際的な山岳救助団体である「国際山岳救助委員会

山からは西本副会長、井芹副理事長、川嶋事務局長が参加。現役の警察や消防の救助隊員も参加を表明しており、欧米の先進的な山岳救助技術を習得する上で貴重な組織となることが期待される。また、3月29日には兵庫県神戸市にある「神戸登山研修所」で安全登山と遭難対策活動に関する調査・研究を目的に「山岳サーチ&レスキュー」研究会の設立準備会が開催され委員長に青山千彰顧問が選出された。

山からは西本副会長、井芹副理事長、川嶋事務局長が参加。現役の警察や消防の救助隊員も参加を表明しており、欧米の先進的な山岳救助技術を習得する上で貴重な組織となることが期待される。また、3月29日には兵庫県神戸市にある「神戸登山研修所」で安全登山と遭難対策活動に関する調査・研究を目的に「山岳サーチ&レスキュー」研究会の設立準備会が開催され委員長に青山千彰顧問が選出された。

2月の全国総会で九州地区協議会の岡田伊佐男副会長の記録、年表、海外登山の40周年記念誌発行の報告があった。創成期の活動を振り返り、地方協議会が果たしてきた役割を確かめ、その後の発展と現在の状況をどう捉えて対応していくか、その手がかりにするためのものである。

内容は「九州ブロック創

3月13日、東京のオリオンピック記念青少年センターで日本山岳救助委員会の設立総会が開催された。これは国際的な山岳救助団体である「国際山岳救助委員会

山からは西本副会長、井芹副理事長、川嶋事務局長が参加。現役の警察や消防の救助隊員も参加を表明しており、欧米の先進的な山岳救助技術を習得する上で貴重な組織となることが期待される。また、3月29日には兵庫県神戸市にある「神戸登山研修所」で安全登山と遭難対策活動に関する調査・研究を目的に「山岳サーチ&レスキュー」研究会の設立準備会が開催され委員長に青山千彰顧問が選出された。

山からは西本副会長、井芹副理事長、川嶋事務局長が参加。現役の警察や消防の救助隊員も参加を表明しており、欧米の先進的な山岳救助技術を習得する上で貴重な組織となることが期待される。また、3月29日には兵庫県神戸市にある「神戸登山研修所」で安全登山と遭難対策活動に関する調査・研究を目的に「山岳サーチ&レスキュー」研究会の設立準備会が開催され委員長に青山千彰顧問が選出された。

山からは西本副会長、井芹副理事長、川嶋事務局長が参加。現役の警察や消防の救助隊員も参加を表明しており、欧米の先進的な山岳救助技術を習得する上で貴重な組織となることが期待される。また、3月29日には兵庫県神戸市にある「神戸登山研修所」で安全登山と遭難対策活動に関する調査・研究を目的に「山岳サーチ&レスキュー」研究会の設立準備会が開催され委員長に青山千彰顧問が選出された。

木祖村、大桑村、麻績村、小川村、栄村、宮田村(趣旨採択)、中条村

滋賀県 滋賀県、大津市、近江八幡市、東近江市、湖南市、愛荘町

大阪府 和泉市、大阪府、摂津市

兵庫県 加古川市、三木市

鳥取県 鳥取県(趣旨採択)

出雲市(趣旨採択)、邑南市、海士町(趣旨採択)、飯南町

広島県 三次市

愛知県 扶桑町

三重県 三重県

滋賀県 滋賀県、大津市

鳥取県 鳥取県(趣旨採択)

出雲市(趣旨採択)、邑南市、海士町(趣旨採択)、飯南町

広島県 三次市

鳥取県 鳥取県(趣旨採択)

出雲市(趣旨採択)、邑南市、海士町(趣旨採択)、飯南町

広島県 三次市

鳥取県 鳥取県(趣旨採択)

出雲市(趣旨採択)、邑南市、海士町(趣旨採択)、飯南町

広島県 三次市

鳥取県 鳥取県(趣旨採択)

出雲市(趣旨採択)、邑南市、海士町(趣旨採択)、飯南町

広島県 三次市

第4回山岳中央登山学校 指導者セミナー実施要項

- 日程 2008年7月12日(土) 午後1時~6時まで
- 会場 日本勤労者山岳連盟事務所(宿泊も同じ)
- 参加費 1000円
- 対象 全国・地方連盟役員(将来の指導者候補)
- 講演 ゲスト講演(講演者未定)
- 講習内容 「共同作業としての遭難対策の問題点」 全国連盟 井芹昌二氏

参加申込 全国連盟事務局にメールFAXで。(締め切り6月30日まで)

2008年 登山カレンダー掲載写真募集

来年の「登山カレンダー」を飾る山岳写真を募集します。掲載写真は表紙1点(タテ)、二ヵ月ごとのページに各一点(ヨコ)の合計7点です。また、「海外の写真」も対象となります。

- 資格 登山会員
- 作品 ポジフィルム限定(サイズは問いません)。1人10点まで。作品には被写体名、撮影年月日、撮影場所、撮影者名を明記。
- 締切 6月30日(月)
- 選考 青野恭典氏(山岳顧問・日本山岳写真協会理事)
- 応募 日本勤労者山岳連盟事務局カレンダー係

問い合わせ 日本勤労者山岳連盟

神戸登山研修所の人工壁

神戸登山研修所の人工壁

施設名 優待内容 電話

Table listing various facilities (hotels, inns, etc.) with columns for facility name, discount details, and phone numbers. Includes entries like 国民宿舎, 温泉旅館, 山荘, etc.

08年労山の優待施設の一覧
労山割引施設は労山会員カードの提示で割り引きされます。会員カードを持っていない会員の方は所属会を通じて手続きをして下さい。

【会員各位】
今回は北部の宿泊施設から優待条件と連絡先が明らかな施設を掲載しています。
他の優待施設情報は、次号に掲載となります。
優待施設を利用する際は各自必ず会員証を提示してください。